

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人 頤娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里（かざり）
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 3 年 9 月（着任 20 ヶ月）
主な活動	1. 鹿児島県の北海道 伊佐市にて古民家 DIY を体験 2. 地域おこし協力隊の月例報告会が行われました

1. 鹿児島県の北海道 伊佐市にて古民家 DIY を体験

鹿児島県の北海道と呼ばれることもある伊佐市へ行ってきました。訪れたのは、元地域おこし協力隊でサウナーの林さんが「その火暮らし」と名付け、宿開業に向けて DIY を行っている古民家です。実は 1 年ほど前にも、断熱ワークショップに参加するために足を運んだのですが、その時はまだまだ改修途中といった雰囲気でした。しかし、久しぶりに足を踏み入れてみると床板は貼られているし、薪ストーブもある！といった状態で、大変驚きました。「その火暮らし」の改修には伊佐市の方々をはじめ、様々な人が関わっているらしく、地域おこし協力隊の可能性もヒシヒシと感じました。

感染症対策を行いながら、私もつなぎに着替え DIY に挑戦！といっても、素人の私にできることは限られているので、壁を塗装するための下地づくりを行いました。主な作業は、テープやパテを使って壁の凸凹を平らにすること。一見すると簡単そうですが、慣れない道具を使って平らな面を作るのは難しく、思った以上に時間がかかりました。私自身も築 70 年ほどの古民家を改修しながら暮らしていることもあり、大変学び多い時間となりました。



地域おこし協力隊活動報告書

作業の途中には、林さんが制作に関わった「サウナトラック」にて野外サウナの体験もさせてもらいました。軽トラックに積まれたサウナトラックはかわいらしい外見で、1人用かな？と思いきや、意外と広くて4人ほどが一気に入れます。薪で温められたサウナストーンにアロマ水をかけながらセルフウリュウで楽しむサウナトラックは、もうたまらなかったです。身体だけでなく、気持ちもすっきりするような。体験型のアクティビティとして、とても魅力的でした。



2. 地域おこし協力隊の月例報告会が行われました

知覧の武家屋敷 平山邸にて、地域おこし協力隊の月例報告会が行われました。当日は南九州市役所の方々をはじめ、市役所でインターンシップ中の大学生も参加してくれました。久しぶりの隊員の全員集合に私自身は少し緊張を感じながらも、それぞれの活動の状況や今後の展望などを伝え合いながら、自分の気持ちや頭の中を整理したり、相談をしたりする時間となりました。最大で3年間という協力隊期間の中で私自身は半分を過ぎ、残り時間でどんな活動を展開していくか。任期終了後の生業づくりにどうやって繋げていくか？といった問いが日々頭の中をグルグルと回ります。焦る気持ちを持ちつつ、形にしていけたらと思います。

